

賛否の分かれた陳情

○…賛成 ×…反対 ※議長は採決には加わりません。

| 件 名                                                                               | 付託先                   | 自民 |    |    |    |    |    |    | 公明 |    |   | 共産 | 笑顔 | 維新 | 立憲 | 結果  |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|-----|
|                                                                                   |                       | 森  | 榎本 | 古宮 | 下澤 | 香取 | 大和 | 高橋 | 小川 | 下野 | 原 | 大坪 | 井上 | 奥泉 | 川島 |     |
| 7陳情第1号<br>議会の審議において、どの議員が、どの議案に「賛成」「反対」「棄権」したか分かるような図をつくり、自治体のホームページで公開することに関する陳情 | 広報<br>広聴<br>委員会       | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | × | ×  | ×  | ×  | ○  | 不採択 |
| 7陳情第3号<br>原油・物価及びエネルギー価格等高騰に伴う中小企業支援策の実施を求める陳情書                                   | 総務<br>産業<br>建設<br>委員会 | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ○ | ×  | ×  | ×  | ○  | 不採択 |
| 7陳情第4号<br>『核兵器禁止条約』への参加・調印・批准を日本政府に求める意見書提出についての陳情                                | 総務<br>産業<br>建設<br>委員会 | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ○ | ×  | ×  | ×  | ○  | 不採択 |
| 7陳情第5号<br>発がん性のあるPFAS汚染の実態を明らかにすることを求める陳情                                         | 総務<br>産業<br>建設<br>委員会 | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ○ | ×  | ×  | ×  | ×  | 不採択 |

自民：自民誠和会 公明：公明党 共産：日本共産党 笑顔：もっと瑞穂に笑顔 維新：日本維新の会 立憲：立憲民主党

その他の陳情

| 番号     | 件名                                                     | 付託先     | 結果   |
|--------|--------------------------------------------------------|---------|------|
| 6陳情第9号 | 臓器移植に関わる不正取引、非人道性が疑われる国への渡航移植等を防止するための法整備等を求める意見書提出の陳情 | 厚生文教委員会 | 継続審査 |

要望活動

東京都とJRへ要望書を提出

交通対策特別委員会

12月11日、交通対策特別委員会では多摩都市モノレール、JR八高線に関する要望内容について協議しました。その後、町と町議会合同で要望活動を行いました。

【都知事への主要要望内容(1月22日提出)】

多摩都市モノレールについて

箱根ヶ崎方面延伸の早期実現

【JR東日本八王子支社長などへの主要要望内容(2月7日提出)】

JR八高線について

- ①朝夕のラッシュ時および24時台において、より一層の利便性向上
- ②東京方面直通電車の再開
- ③拝島駅での乗り継ぎ時間の見直し
- ④駅員の無人時間帯の見直し
- ⑤新駅の設定(栗原地区・むさし野地区)
- ⑥複線化計画の早期実現
- ⑦地方交通線から幹線への昇格(運賃格差の是正)
- ⑧ホームドアまたは可動式ホーム柵を整備



都議会議員同席のもと行われた要望活動(都庁)



左から 杉浦町長、香取委員長、氏森八王子支社長、山崎議長

7陳情第1号 議会の審議において、どの議員が、どの議案に「賛成」「反対」「棄権」したか分かるような図を作り、自治体のホームページで公開することに関する陳情

【陳情者】 伊藤 豪

広報広聴委員会で審査

議員間討議での主な意見

「ギカイのひろば」議会だよりでは賛否が分かれた議案や陳情について各議員の表決の結果が紹介されている。

表決の結果などは議会のホームページで見ることができる。

陳情者の願意はおおむね達成している。



議会ホームページで議会だよりを見ている職員

委員会での審査結果は不採択すべきものとなり、その後、本会議で不採択が議決されました。

7陳情第5号 発がん性のあるPFAS汚染の実態を明らかにすることを求める陳情

【陳情者】 新井 美智子

【陳情の趣旨】 令和6年12月20日の横田基地への立ち入りなどの住民説明会を行うこと、その立ち入りで終わりとせず、今後も発がん性のあるPFAS汚染の実態を明らかにするよう瑞穂町に求めてほしい。

総務産業建設委員会で審査

担当部署への主な質疑

Q 立ち入り検査を実施した団体はどこか。

A 防衛省、外務省、環境省、東京都および周辺の5市1町である。

Q 町として国にどのような対応を求めているか。

A 5市1町で具体的な再発防止策や基地内に残存している水の処分時期などについて、早急な情報提供を要請している。今後も、東京都や周辺自治体と連携して国に必要な対応を要求していく。

議員間討議での主な意見

国際がん研究機関では発がん性のあるものを評価、公表しているが、そのデータによると人体にそれほど影響はない。

町は、国から説明を受けたことを町のホームページ上で公開している。住民説明会を求めるのであれば町ではなく国である。

PFASの濃度については、各報道機関の発表したデータにばらつきがあるが都は安全であるとしている。

土壌検査、過剰な水質検査の強化など不安を煽るべきではない。風評被害による野菜の販売や地価への影響などが考えられる。

委員会での審査結果は不採択すべきものとなり、その後、本会議で不採択が議決されました。